

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38437
事業名	市営霊園運営改善費					
評価担当課	所 属	保)ウェルネス 施設管理課			電話番号	011-211-3518
施策名	道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のイン					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	少子高齢社会の進展に伴い、墓の管理を引き継ぐ方が減っており、管理者がいない、もしくは適切に管理されていない墓が増加している。無縁化が疑われている墓を放置しておく、墓石倒壊の危険や周辺区画に悪影響を与えるだけでなく、市営霊園・旧設墓地全体の運用効率の悪化や景観悪化等が進む。 近年、合葬墓のニーズが高まっており、2027年度には埋蔵容量が上限に達する見込みのため、合葬墓の新増設が必要である。墓地運営は墓地使用料等を原資とした基金によって賄われているが、近年設備老朽化の修繕等の増加により、2039年度には基金枯渇のおそれがある。持続可能な墓地運営のために市営霊園の新たな管理料制度の検討が必要である。
	事業内容(何を実施し)	社会環境の変化に対応した持続可能な墓地行政を実現するために策定した「札幌市火葬場・墓地に関する運営計画」(以下「運営計画」)に基づき、墓地の安定運営に必要な取組みを進める。 ①無縁墓対策として改葬・墓石撤去:改葬等手順決定、戸籍調査・無縁看板設置 ②市営霊園への新たな管理料制度の導入等:市民意見募集、条例改正 ③合葬墓の新設と運用方法の見直し:新設工事基本計画策定 ④市営霊園の改修・機能統廃合、より良い運営手法検討:構造物改修に係る課題整理・検討 ⑤札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会の運営 令和5年度は以下の取組を実施した。 ①無縁墓対策:住所変更や相続等の各種手続きを依頼するため、戸籍調査を2,770件実施。また、住所変更や相続等の各種手続きを依頼するための看板を56枚設置。 ②葬送ワークショップの開催、アンケート調査の実施:火葬場・墓地の現状を伝えるとともに、新料金制度の導入に向けて、市民向けワークショップを2回開催。また、霊園使用者やその他の市民に対してアンケート調査を実施。 ③里塚霊園内施設再整備に向けた調査:里塚霊園管理事務所の建替え、合同納骨塚の新設を想定し、基本計画策定に向けた調査を実施。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	「札幌市火葬場・墓地のあり方基本構想」及び「運営計画」に基づく取組を推進することで、社会環境の変化を踏まえた適正な墓地運営体制を整え、市民が不安なく葬送を送るための社会を実現する。
	他都市の状況	市営霊園の運営・整備の検討や無縁化対策については、計画・実行している事例はあるが、管理料制度の見直しについては、政令市のほとんどが単年度徴収を実施している中、本市は一定期間分の手数料を使用許可時のみ徴収している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	5,625 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.2 人工
令和5年度予算額	13,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.2 人工
令和5年度決算額	6,819 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.2 人工
令和6年度予算額	37,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2 人工

指標	アウトプット活動指標1	無縁墓改葬制度・霊園管理料徴収制度構築				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		準備・調査	調査・検討	調査・検討	検討・条例改正	体制構築・周知	制度運用
	↓						
	アウトカム成果指標1	無縁墓及び無縁化疑い墓の割合				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		16.30%	17%	11.50%	12%	10%	8%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	霊園管理料徴収制度構築については、予定通り進捗している。 無縁墓及び無縁化疑いの墓の割合は、目標を上回るペースで減少している。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	無縁墓対策を進めるため、会計年度任用職員を増員して対応することとした。
来年度以降の方向性	新料金制度導入にあたり、会計年度任用職員を増員することで無縁墓対策をより推進し、公平性の確保を図る。